

国立国会図書館展示会目録集覧

付 上野図書館展覧会目録年表(稿)

稲村 徹 元

凡 例

1. この集覧は、昭和23(1948)年創設以来、昭和59(1984)年末までの間、国立国会図書館(中央館)で開催された各種展示会につき、印刷刊行の目録を編年体で排列し、〈国立国会図書館展示会目録書誌〉を企図したものである。なお、上野図書館(旧帝国図書館)の分については、記録と目録に未調査の部分が少なくないため、年表体の略目録として付載するにとどめた。
2. 収録の対象とした『中央館で開催された展示会』の範囲については、
 - ①館が主催、共催したもの
 - ②館(中央館)内で開催したもの
 - ③展示会目録が当館により編さん、刊行されたものとした。したがって、支部東洋文庫、大倉山図書館については、②、③に該当する例〈目録番号3、13、52〉を除いては割愛した(旧支部静嘉堂文庫については該当する展示会が見当たらないようである)。
3. 目録の排列は、展示会の開催年月日順とし、順次、一連番号を仮に付し、展示目録の書名(目録が未刊または不詳の際は展示会名)、編・刊、主催者名

(大部分を占める館名のみの場合はずべて省略)、発行年月(記載のない場合は〔昭和28.5序〕と記載)、頁数、図版の有無、大きさ(cm表示)等の順に記載した。図版については、展示会目録理解への一助として、原色版〔おおむね巻頭口絵〕の有無等につき識別するようにした。

4. 書誌事項について、〈 〉内に説明を付した。その内容は、展示内容、開催の趣旨、目録仕様の変遷、添付物(絵はがきなど)の有無等につき簡単に注記した。書名で明らかな場合や、正誤表・リーフレットの有無等は省略した。なお各項末尾()内はその目録の当館請求記号である〈Y111は官庁小冊子で、国連官庁資料室排架を示す〉。また、書名の前に*印を付した資料は、館内の限定的な小展示に事務用として作成されたもの、および会場提供に類する展示で、目録は館外の機関(主催者)が作成した場合を示している。

[1] 昭和23.11.1~8

文化日本記念 地理展覧会陳列品目録 ——地図と模型——

昭和23.10 45p 18cm

(291.038—Ko548t)

〈序に「新に祝日『文化の日』の制定を見ますと共に、同日を中心に全国読書週間が開催される運びになりました。当国立国会図書館に於きましては、この催しの一環として地理(地図と模型)に関する資料の公開を試みましたが……」とある〉

[2] 24.6.4

開館一周年記念日展示会

〈目録は未刊か、不詳。『国立国会図書館年報』昭和24年度版第10章4として、「開館1周年記念行事の開催」とあり、「各部局出陳品目」を掲載する。

6月4日(開館記念日は6月5日)、記念式典を挙行。各閲覧室、支部上野図書館、支部図書館所蔵資料の展示、宮内庁楽部による舞楽演奏があった〉

[3] 24.6.6～15(東洋文庫)

日欧文化交渉文獻目録——サビエル渡来四百年記念——国立国会図書館、カトリック文化協会共編・刊
昭和24.5序 86p [著者名、出品者名索引共] 21cm

(198.21—Ko548n)

〈支部東洋文庫で開催した「日欧文化交渉文獻展覧会」[サビエル展と称した]の出品資料をも含め、国内30余機関と個人所蔵をも含む文獻589タイトルを採録した総合目録。当時の当館関係では、上野図書館、国際文化振興会(KBS文庫)、東洋文庫の所蔵資料を収載している〉

[4] 24.11.1～7

人形文化資料展覧会目録 解説つき

昭和24.10 129p 図版(原色版共) 21cm (a759—2)

[5] 25.1.18～21

新着洋書展覧会

[目録は未刊か、不詳]

[6] 25.11.1～7

音楽文化資料展覧会目録 解説つき

昭和25.10 202p 附録(23p 表1枚) 図版(原色版共) 21cm

(760.6—Ko548o)

[7] 25.12.4～10

わが国における人権関係の年表 日本国憲法下における人権保障に関する法令の図譜 調査及立法考査局編・刊

昭和25.12序 89p 25×36cm(謄)

(316.6—Ko548w)

附録：人権資料展示会概観 [p55—89] 第1編 開催次第、解説録音放送 附放送筆記(金森徳次郎、牧野英一、藤田嗣雄) 第2編 人権展示会資料 資料 p71—89

〈「はしがき」に、「附録として人権資料展示会概観を載せ、この中に出品した資料文獻の目録を収め……」とある〉

[7—a] 人権資料展示会 世界人権宣言二週年記念

[昭和25.12] 1枚(折りたたみ) 21×16cm

〈世界人権宣言[全文]、この展示会の見方、図版(3点)から成る〉

[8] 26.4.10～16

第3回婦人週間 婦人資料展示会目録——明治維新から現代まで——労働省婦人少年局 [共編・刊]

- [9] 昭26.4.18~29
ユネスコ人権アルバム展示会
 <目録は未刊：一般考査部編『国立国会図書館 利用のてびき』（春秋会昭29）所収「展示会」の項に「8 ユネスコ人権アルバム展示会（刊行資料なし）」とある>
- [10] 26.9.3~10
幕末日米条約関係史料展観目録
 [昭26.9] 14p 25×18cm (膳)
 <サンフランシスコ講和条約締結記念にと企画されたもの>
- [11] 26.9.14~19
子規資料展示会目録
 昭和26.9 16p 18cm
 (910.28—M214k2s)
 <正岡子規の遺墨遺品資料の収蔵を紹介したもの>
- [12] 26.11.1~7
憲法資料展示会目録 附録 年表
 (巻末) 各種図表(別包)
 昭和26.11 128,95p 図版 附録：年表 [慶応3年~昭和26年9月], 別包解説共95p 21cm
 (323.031—Ko548k)
 <附録(参考資料)：欧米立憲思想発展系統図・日本立憲思想成立系統図・大日本帝国憲法解釈論系統図・議政政党党勢並びに系統図・明治時代政党機関紙系統図・日本国憲法及び各国憲法比較一覧表 6枚(各折りたたみ 27×20cm 袋入り)>
- [13] 26.11.18~23 (大倉山)
二宮尊徳資料展示会 展示原本解題目録 支部大倉山文化科学図書館編 国立国会図書館
 昭和26.11 26p 21cm
 <26年11月18~23日 横浜市所在の当時支部大倉山文化科学図書館にて開催>
- [14] 26.12.5~11
われわれの人権と国際連合 世界人権宣言第三週年記念展示会解説
 [昭26.12] 1枚(折りたたみ) 21×9cm
 <展示資料の目録は記載されていない>
- [15] 27.1.16~2.13
新しい図書館サービス展示会
 <目録は未刊か、不詳。『年報』によれば、主として支部図書館を対象とし、各館刊行物、蔵書の紹介、マイクロフィルム、テープレコーダーの利用等新しい図書館奉仕の紹介啓蒙に資する巡回展示会とあり、本館での開催は不詳>
- [16] 27.4.18~24
歌舞伎 国際演劇月にちなむ歌舞伎発達史 松竹株式会社 [共編] 松竹株式会社 [刊]
 昭和27.4 89p 図版 26cm (774—Ko548k)
 <目録本文によれば、展示会の名称は「国際演劇月にちなむ 歌舞伎発達史展覧会」。国際演劇協会(ITT)の行事で、国際演劇月は3月>
- [17] 27.11.1~7
上野図書館開館八十年記念 出版文化展示会目録
 昭和27.11 131p 図版 21cm (749.21—Ko548u)
- [18] 28. [3.25~4.30]
幕末和蘭留学生関係資料目録 一般考査部編・刊

- 昭和28.3 34p 18cm (考査目録第11号) (FD43-51)
 <展示は憲政資料中の西周,津田真道文書を中心とした関係資料。目録の解説中に,「開国百年を記念してこの目録を編纂」云々とある。展示会の名称は「我国最初のヨーロッパ留学生展示会」,会期は28年3月25日~4月30日であった。(『三十年史 資料編』年表による)>
- [19] 28.6.5~11
 目で見る世界の図書館 ——目録と解題——
 昭和28.6序 25p 26cm
 (UL51-10)
 <序文に「五周年記念展示会を」云々とある。表紙には本館庁舎に使用の旧赤坂離宮(現迎賓館)俯瞰写真を用いている。展示資料は以後,地方公共図書館等に貸出しをした>
- [20] 28.10.30~11.5
 マイクロ写真の手引 国立国会図書館編 春秋会
 昭和28.10 88p (図版共 本文:54p) 21cm
 <マイクロ写真展示会の解説目録>
- [21] 29.11.1~7
 「外国人の日本研究」資料展示会 目録と解説
 昭和29.10 58p 21cm
 (060-Ko548g)
- [22] 30.11.1~7
 日本の辞書展示会 目録と解説
 昭和30.10 38p 21cm
 (UP43-4)
- [23] 30.12.6~15
 最近の米国文芸関係図書 展示目録
 国立国会図書館(主催) 東京アメ
- リカ文化センター(協賛)
 昭和30.12 [12p] 20×35cm
 (膳)
 <内容は英文(類別,書名リスト)>
- [24] 31.11.1~7
 資料展示会 明治の民衆と文化 ——目録と解説——
 昭和31.10 44p 21cm
 (210.6-Ko548m2)
- [25] [32].5.15~29
 *学生の鑑賞のための 浮世絵名作展 国立国会図書館,浮世絵保護協会,東京都教育委員会,報知新聞社(主催) 東京都(後援) 報知新聞社
 [昭和32.5] 4p 54cm(新聞大)
 (報知新聞[別刷])
 <『年報』等の展示会記事や,刊行物目録類に未収のもの。目録の記載には標記主催,後援者名のほか,「会期:5月15日(水)~5月29日(水),第1会場(肉筆画の部):国立国会図書館羽衣の間。第2会場:東京都美術館佐藤記念室」とある。『読書春秋』昭和32年5月号編集後記,同年5月15日の『日本経済新聞』<美術短信>欄により開催年が判る>
- [26] 32.11.1~7
 世界の書誌展示会 ——目録と解説——
 昭和32.10 72p 21cm
 (025.1-Ko548s)
 <昭和32年11月4~11日に当館が催したインド・太平洋地域の出版物国際交換及び書誌に関するセミナーのため開催。目録の表記はほとんど西暦(1957)を用いている。別に英文解説(“Guide to the Exhibition on

Bibliography” 4 p タイプ謄
写)がある)

[27] 33.11.1~7

行政・司法支部図書館創設十周年記念
官庁刊行物展示会 ——目録と
解説——

昭和33.10 75p 21cm

(027.2—Ko548k2)

[28] 35.7.15~21

英国の議会政治 英国議会政治写真
展示会 [英国文化振興会作成, 国
立国会図書館訳]

[昭和35.7] 14p 21cm

(AG241—12)

<国立国会図書館, 英国文化振興会
(共催)>

[29] 35.12.24 (参議院予算委員会室)
議会政治展示会目録 議会開設七十
年記念

[昭和35.12] 18p 21cm

(314.2—Ko548gs)

<次掲(36年1月~2月開催)目録の
序に,「昭和35年11月29日は議会開設
70年目にあたる。衆参両院はこれを
記念するため,記念式典の挙行をし,
12月24日には両陛下御臨席のもとに
記念式典が行われた。…国立国会図
書館は,この式典の一環として…展
示会を議事堂内で開催し…」と記さ
れている>

[30] 36.1.27~2.2 (尾崎記念会館)
議会政治展示会目録 議会開設七十
年記念

昭和36.1序 67p 図版 21cm

(314.2—Ko548g)

<議会開設七十年記念行事の企画と
して,展示会事務局により別に,『議
会政治文献目録』(昭和36.3刊 444
p)が刊行されている (314.031—
Ko548g)>

新館(現庁舎)開館以降(昭和36年11月以降)

[31] 36.11.1

新庁舎開館記念 展示資料目録

昭和36.11 1枚(折りたたみ)
21×10cm

<昭和36年11月1日新館庁舎披露の
際展示したもの。貴重資料29点,憲
政資料10点,議会図書館創設関係資
料1点計40点を紹介>

[32] [37.6.25~30]

ドイツ新刊美本展目録 [総務部]

昭和37.6 [7p B4(謄)]

<未見>

<国立国会図書館,東京ドイツ文化研
究所(主催)。ドイツ出版協会の1960
年度美本コンテスト入選図書約90点

を展示(『年報』による)。なお“Die
Schönsten deutschen Bücher des
Jahres 1960” 76pが配布された>

[33] 37.9.17~22

子規資料展目録 「へちま忌」にち
なんで

昭和37.9 4p 21cm

[34] 37.11.26~12.15

「本屋にない本」第1回展示会目録
地方の出版物 その1

昭和37.11 22p 21cm

<国立国会図書館法の規定により納
入された国内出版物のうち,市販さ
れないものを主に,その紹介を館広
報誌「国立国会図書館月報」に掲載

- しているが、その既掲書の中から、地方の民間出版物を選んで府県別に展示した。1回にて中絶)
- [35] 38.5.28~6.3
ドイツ政府寄贈書展 ——解説と目録——
 昭和38.5序 22p 21cm
 (Y111)
 <当館の新庁舎落成を記念して、ドイツ連邦共和国政府から寄贈されたドイツ関係図書>
- [36] 38.6.8~15
現代アメリカ版画展
 <目録は未刊か。不詳>
- [37] [39.2.17]
*** Selected list of Chinese and Japanese materials on Islam ; An exhibition for Mr. J. D. Pearson.**
 [参考書誌部アジア・アフリカ課]
 [昭和39.2] 5p 25×18cm (膳)
 <昭和39年2月17日来館したロンドン大学東洋アフリカ研究学院図書館長 J. D. ピアソン氏接遇のため、館蔵書から選んだイスラム関係図書の展示 (同氏来館については『年報』に記載)>
- [38] 39.6.1~6
地図展展示目録 明治以降の官製版を中心として
 [昭和39.6] 1枚 (折りたたみ) 21×10cm (Y111)
- [39] [39.6.17]
*** ブラジル議員団来館記念 展示資料目録**
 [昭和39.6] 6p 25×18cm (膳)
- [40] 39.10.5~17
- 日本の印刷文化史展目録**
 [昭和39.10] 12p 21cm
 <当時開催の東京オリンピック大会に際し、来日外国人を対象として企画されたもの。英文解説 (Exhibition of Printed books; A Display on the Development of the Art of Printing in Japan. Oct. 5-17, 1964. 11p 膳) がある>
- [41] 40.1.[18~23]
Bibliography; America's Asian Studies/book exhibit. [アメリカにおけるアジア研究資料展] 国会図書館、米国大使館 [共催]
 [昭和40.1] 33p 21cm
 <展示会名はライシャワー駐日米国外使の邦文序文による>
- [42] 41.5.30~6.11
明治以降 出版文化資料展 目録と解説
 [昭和41.5] 22p 21cm
 <ユネスコ主催のアジア地域出版専門家会議開催に協賛した展示。英文目録 "Exhibition of the one-hundred-year Development of Bookmaking in Japan/catalog" 19p (膳) がある>
- [43] [44.9.16~22]
*** 独逸新刊書展示会 Neue Deutsche Bücher** フランクフルトドイツ書籍販売組合 (主催) 文部省、外務省 (後援) 出版文化国際交流会、洋書輸入協会 (協賛)
 [1969] 335p 19cm
 <ドイツ書の目録。文部大臣、駐日ドイツ大使等の序文 (日独両文) 付き。昭和44年9月16~22日当館にて開催 (『年報』による)>

- [44] 45.3.12~25
* OECD 刊行物展示目録 経済団体連合会 B I A C 日本委員会
[昭和45.1] 37p 26cm
<同年1月19~23日経済団体連合会図書館で開催の展示と同じ[目録も同一のもの]>
- [45] 45.12.1~7
議会政治展示会目録 議会開設八十年記念
昭和45.12序 29p 図版 21cm (Y111)
- [46] 46.5.26~31
明治開化の本 展示会目録 『明治期刊行図書目録』発刊記念
昭和46.5 44p 図版 26cm (Y111)
- [47] 47.10.2~7
新聞のあゆみ 展示会目録 閲覧部編 国立国会図書館
昭和47.9 55p 図版 26cm (Y111)
- [48] 48.11.5~10
江戸以前 版本挿絵文化史展目録 参考書誌部編 国立国会図書館
昭和48.11 32p 図版 26cm (Y111)
- [49] 49.10.28~11.2
名家自筆本展示会目録
昭和49.10序 22p 図版 21cm
<絵はがき「名家自筆本」(色刷共8枚 袋入り)を頒布>
- [50] 50.10.24~30
国際連合創設30周年記念 国際連合資料展示会目録
昭和50.10序 22p 26cm (Y111)
- [51] 51.11.8~13
山の文献展示会目録 ——江戸期を中心として——
昭和51.11 20p 図版(原色版共) 26cm (Y111)
<絵はがき「山——江戸期の文献から——」(色刷共6枚 袋入り)を頒布>
- [52] 52.12.6~10
モリソン文庫渡来60周年 東洋文庫展示会 東洋文庫(発行), 国立国会図書館(刊行)
昭和52.12 37p 図版 26cm (UP171-19)
<昭和52年12月6~10日 本館講堂に於て開催>
- [53] 53.2.16~25
本の装幀 展示会目録 特別出品 芹沢銚介装幀本
昭和53.2 1冊 主に図版(原色版共) 26cm (UE71-7)
- [54] 53.11.28~12.7
国立国会図書館開館30周年記念展示会 戦後の本で見る日本 展示会目録 昭和53.11 32p 図版(原色版共) 26cm (UE17-27)
- [55] 54.4.12~21
サンゴール大統領著作展 展示目録 セネガル共和国大使館, 国立国会図書館(共催) 外務省(後援)
[昭和54.4] 8p 26cm
<著書, 関係図書, 手稿などを展示>
- [55-a] * Léopold Sédar Senghor / République du Sénégal [1979]
8p 26cm
<前掲の著作展に際し, 「セネガル共和国の現況と大統領の足跡を紹介した小冊子」(はしがき)とあり, 在日セネガル共和国大使館の作成か>

- [56] 54.6.1~7
国際児童年記念展示会 江戸・明治
期の翻訳された子どもの本

[昭和54.6] 1枚(折りたたみ)
10×21cm

- [57] 54.10.25~11.3

図書館資料で見る ふるさと展 昭和54年度全国図書館大会開催記念展示会-全国公共図書館協議会、国立国会図書館(共催) 国立国会図書館編・刊

昭和54.10 45p(図版共) 26cm

- [58] 55.8.25~9.5

日本の地図展 官撰地図の発達 第24回国際地理会議組織委員会、第10回国際地図会議組織委員会 国立国会図書館(主催) 国立国会図書館編・刊 (製作:国際地学協会)

昭和55.8 1冊(頁付なし) 図版(原色版共) 21×30cm 製作・発売:国際地学協会 (G62-17)

- [59] [55.11.5~11]

*「中近東地域に関する図書展」(出品図書リスト) 出版文化国際交流会(主催) 外務省、国立国会図書館(後援)

[昭和55] 25枚 21×31cm

<Exhibition of books on the middle and near East. 「昭和55年11月5~11日(日曜日を除く)2階中央目録室で開催。11月5日開会式には三笠宮臨席」(『月報』による)>

- [60] 55.11.29(参議院第一予算委員室) 議会政治展示会目録 議会開設九十年記念 国立国会図書館(主催)

昭和55.11 29p 21cm

- [60-a] 55.12.1~7 (憲政記念館) 同上

昭和55.12序 29p 図版(原色版共) 21cm

<上掲と同一内容の目録に、図版、協力者名簿を付す。「パネル展示品目録」1枚付>

- [61] 56.5.20~26

* **Catalogue of Books Donated by the Belgian government to the National Diet Library.** May 20, 1981/On the Occasion of the Visit of H. R. H. Prince Albert. [ベルギー政府寄贈図書展示会]

[昭和56.5] 21p 26cm

<「在日ベルギー大使館作成の展示会目録を無料配布した」(『年報』による)>

<56.6~60.3 「常設展示」の開催>

「当館所蔵の特色ある資料を順次展示して広く紹介し、当館蔵書について理解を深める趣旨で……二階中央目録室の一角に常設展示を昭和56年6月から開始した」(『年報』による)。第1回「奈良絵本」(56.6.1~29)以降、第26回「江戸・昭和期のからくり・手品本」(59.1.9~2.21)までは各回とも1ヵ月の会期で催し、第27回「明治・大正・昭和前期の政治漫画」(59.2.23~4.24)以降は会期を2ヵ月とした。ただし、各年10月~11月については次掲以降の個人文庫展1~3回のため休止し、第31回「藩校の旧蔵本と蔵書印 その3」(60.1.24~3.26)におよんでいる。

常設展示の内容、開催会期等についてはそのつど『月報』、『年報』各年版に掲載されている。なお、その展示目録は、第7回「本草家 岩崎灌園自筆

本を主として」(57.1.28~2.23)以降、各回おおむね4~8p 謄写印刷の簡易な目録が作成された——第25回「酸性紙と書物の劣化」(58.11.14~12.24)は作成していない——

[62] 56.10.28~11.6

江戸後期 歌舞伎資料展目録

昭和56.10 71p(図版・原色版共)
26cm (KD1-44)

[63] 57.10.22~31

国立国会図書館所蔵 個人文庫展一
一 [その1] 西欧学術の追求——
展示会目録

昭和57.10 67p(図版・原色版共)
26cm (UP72-42)

<旧帝国図書館収蔵の畠山、鮫島、塩田、西村、白井、伊藤各文庫および渡辺崋山旧蔵書の一部を紹介。巻末に「主要個人文庫収集の歩み」とし

て、明治8年の鮫島文庫(鮫島尚信旧蔵)から昭和20年岡田文庫(岡田英雄旧蔵)にいたる個人文庫15種の襲蔵書年表を付す>

[64] 58.10.19~28

国立国会図書館所蔵 個人文庫展
その2 ——古典籍探求の軌跡——
展示会目録

昭和58.10 59p(図版・原色版共)
26cm (UP72-42)

<前回に続いて、京都円光寺本、岡田、榊原文庫本のほか、小杉樞郎、小宮山叢書(楓軒、南梁の稿本)を紹介>

[65] 59.10.23~11.2

国立国会図書館所蔵 個人文庫展
その3 日本の暦・展示会目録

昭和59.10 59p(図版・原色版共)
26cm (UP72-42)

<貞享暦(1685)の使用三百年を記念し、旧帝国図書館収蔵の文庫から、新城、尾島二家の暦書を紹介>

付 上野図書館展覧会目録年表(稿)

<はじめに>

この未定稿は、戦前の帝国図書館以来、上野図書館に於て開催した——戦後の国立図書館、支部上野図書館の時期には、他機関と共催で館外のデパートに進出した例もある——、各種展覧会につき、上掲の本館分と同様に、残存する目録冊子を基礎とし、編年体に記録をまとめたものである。編成に当り、さらに同館受入図書速報書誌であった『帝国図書館報』旧号の検索などにもつとめたが、まだ未確認のものがあつた、数点につき書誌事項が明示できなかった。なお、本稿は素材

のほとんどを、元支部上野図書館勤務佐野力氏の調査「帝国図書館の展覧会」<三十年史の周辺9>(国立国会図書館月報 221号 昭和54年8月)に據っていることを銘記し、感謝の意を表する。

[明治39.3] 帝国図書館開館式陳列書目
25p 23cm

<刊記無し。類別、約600点収>

大正11.4 帝国図書館創立五十年 記念
陳列圖書目録 16p 22cm

<善本50点収。他に住吉広行画平治物語の複製頒布>

大正12.12.7~9 江戸時代 震火災ニ関
スル圖画記録類展覽会目録 8丁
(和) 24cm

〈刊記無し。見返しに「帝国図書館」
銅印を捺すものが多い。『年報』には、
「十二月七日ヨリ九日ノ三日間別館
ニ於テ江戸時代ノ震災資料展覽会ヲ
開催シ公衆ノ親覽ニ供セシニ來觀者
八千有余人ヲ算シ頗ル盛会ヲ極メタ
リ」と記す〉

大正13.5.2~4 上野公園御下賜記念
圖画展覽会陳列品目録 17p
19cm

大正13.11.1~3 秋季展覽会陳列圖画目
録 32p 19cm

〈「春日権現験記」,「江戸時代の日本
橋」に分け、解説・前書きつき。別
に陳列品目録だけの簡略版がある
(12p 15cm)。他に「帝国図書館
秋季展覽会 記念絵はがき」(日本橋
版画 色刷4枚 袋入り)を付す。
会期は11月2~3日と記したものに
1日を追記〉

大正14.5.16~18 向島史蹟名勝圖画展
覽会目録 29p 図版(折り込み)
19cm

〈『帝国図書館報』にも掲載。

17冊3・4号(大正14.9) 雑録
1 卷末p1~6

18冊1号(大正14.11) 雑録2
卷末p7~10〉

大正14.11.6~7 邦楽に関する圖書展覽
会

〈目録は未刊か、不詳。『帝国図書館
報』18冊2号(大正15.2) 雑録3
卷末p1~4に「邦楽に関する講演
会・展覽会陳列目録、淨瑠璃小唄に
関する図書」を掲載〉

大正15.5.1~3 江戸時代東海旅行 圖
書繪画展覽会目録(品川駅より島
田駅まで)

54p 図版(折り込み)2枚 19cm

大正15.11 [6-7] 江戸時代東海旅行
圖書繪画秋季展覽会 [圖書週間
紀念展覽会*]

〈目録未見*。前項と共に『帝国図書
館報』の下記各号卷末、雑録欄に連
載

18冊3号(大正15.6) p1~6
其一品川駅(-)~一七 程ヶ谷
(五)

18冊4号(大正15.8) p1~6
其二 一八 戸塚(-)~二五 吉
原(五)

19冊1号(大正15.11) p1~6
其三 二七 吉原(-)~島田
(四・完)

19冊2号(昭和2.3) p1~5
其四 [東海道絵図ほか43点]

其四掲載文のはじめに、「霜月のはじ
めに先ず金谷の駅を思ひたつ…
云々」とあり、其一~三のように宿
駅別には記していない〉

*書物雑誌『愛書趣味』第8号(昭和2年1
月)の〈誌友雑談室〉欄に、「11月6,7日に
は帝国図書館で圖書週間紀念展覽会が開
かれた/春には日本橋から金谷迄宿々に関し
た錦絵及び文献が展覧され、今回は金谷から
大津までのものが展覧された。/目録は出さ
なかった/一応写しとって来た」と前置きし
て、「帝国図書館圖書週間紀念展覽会出品目
録(自金谷至大津)」を掲載する。p26~27〉

昭和3.10.20~22 明治時代風俗資料展
覧会

〈目録未見。『帝国図書館報』21冊1号(昭和3.12) 雑録4 p1~4に掲載〉

昭和5.3.15 帝国図書館増築記念展覧会
目録 63p 19cm

〈「帝国図書館増築工事概要」(リーフレット), 「増築記念」(絵はがき 3枚袋入) を添付。目録は『帝国図書館報』下記各号に連載。

23冊1号(昭和5.6) 雑録20

p1~6

23冊2号(昭和5.7) 雑録21

p1~6

23冊3号(昭和5.9) 雑録22

p1~4

23冊4号(昭和5.11) 雑録23

p1~7

他に、住吉具慶画「上野八景之内見山朝雪之図」複製を頒布

昭和6.5.23~25 江戸近郊名所めぐり
圖書絵画展覧会目録 23p 19cm

〈『帝国図書館報』24冊2号(昭和6.6) 卷末p2~3に開催の旨記事掲載〉

昭和13.11.11~13 国民精神作興資料展
覧会目録 1枚(折りたたみ)

13×11cm

昭和15.2 歴代御聖徳に関する圖書展覧
会

〈目録未見。「歴代御製集等107部123冊」(前掲佐野力稿「帝国図書館の展覧会」による)〉

昭和15.2 紀元二千六百年奉祝記念春季
展覧会

〈目録未見。「神武天皇御即位, 皇大神宮, 憲法十七条の制定等の文献337

巻, 12軸, 128冊。伊京集複製頒布」(同上佐野稿による)〉

昭和15.11.8~10 紀元二千六百年奉祝
記念秋季展覧会目録 36p 19cm

昭和17.11.6~8 創立七十年記念展覧会
目録 16丁(和) 22cm

〈「第二室 国学関係図書特別展観」の目録1枚を添付〉

昭和19.8 明代史料展観

〈目録未刊 (同上佐野稿による)〉

昭和23.6 貴重圖書展覧会 [国立図書
館]

〈目録未刊(同上佐野稿による)。帝国図書館は昭和22年12月, 国立図書館と改称。翌年6月に開館した国立国会図書館職員が参観。貴重書, 名家手稿本等を展観〉

昭和23.11. [8~13] 江戸の文化と民衆
展覧会解説目録 国立図書館, 朝
日新聞社(共催) 80p(図版共)
18cm

〈戦後はじめて, かつ文化国家への貢献の意気にもえて, 館外での公開を企画し, 銀座三越を会場として目録も販売。掲載書585点に蔵書の請求記号を付記し, 来館利用を呼びかけている(例言による)〉

昭和24.4.2~4 国立国会図書館支部上
野図書館 開庁記念展覧図書目録
4丁 25cm(贍)

〈昭和24年4月国立国会図書館への統合にともなう支部上野図書館開庁を記念し, 「写経類, 刊本, 絵巻物及近代諸家稿本, 明治初期新聞等92点」を展観した〉

昭和24.11. [6~12] 明治回顧展覧会目
録 上野図書館(主催) 朝日新
聞社(後援)

48p 18cm

〈表紙には開化錦絵（色刷）を配し、題簽ふうに「上野図書館主催」と入れ、巻首の凡例に「国立国会図書館支部 上野図書館」と記す。前回（「江戸の文化と民衆」展）と同じく、展覧資料の来館閲覧をうながしている。

会場は上野松坂屋、目録は有料頒布

〈参照〉 昭和27.11.1~7 上野図書館開館八十年記念 出版文化展示会 目録

〈上掲 [17] 参照。本館にて展示。編刊者：国立国会図書館（27.10.31上野図書館で記念式典を挙行）〉

昭和29.12.13~18 洋学ことはじめ展
——蘭学の諸系列と江戸幕府旧蔵本—— 蘭学資料研究会（主催）
文部省、オランダ大使館、上野図書館（後援） 72p 図版 21cm
〈29年5月25日、前年来、上野図書館の別置資料（外庫）から発見された旧幕府蔵蘭書を、研究者に展示内覧したのを期に（目録として『上野図書館紀要』1号を頒布）、29年7月、同館に蘭学資料研究会が結成された。この「洋学ことはじめ展」（日本橋丸善にて開催）は上記図書のほか、公私機関、研究者提供の類縁資料を交えた解説目録。のち『江戸幕府旧蔵洋書目録』（蘭学資料研究会 昭和32年3月 96p）となり、さらに『江戸幕府旧蔵蘭書総合目録』（日蘭学会 昭和55）にまとめられた〉

あとがき

図書館は、良い資料を広く収集してその目録をなるべく迅速に刊行するようにつとめたい。又、別に随時、所蔵資料を

選択、展示することにより、単に目録で知る以上の効果を利用者に与える。それが又、図書館との結びつきを強めるともいわれる。さらに、よい企画による展示会の目録は、すぐれた主題書誌の役割を果たす。一方、資料の解題と、目録の編さん作業は、図書館スタッフの力量の向上、類縁資料ごとに自館蔵書の質を知るのに又とない機会を与える。

当館の発足は、たまたま、戦後の文化国家としての再建の気運と、長く閉された知識、文献への渴望に応える恰好の場となった。館としても新設機関のPRになり、広大な施設活用にも恵まれ、年々、熱心な企画と公衆の理解に支えられながら三十七年、六十数点におよぶ展示会目録の集積を成すにいたった。これらの集積を眺めると、そこに、乏しい蔵書を駆使しつつ——百万冊と号する旧帝国図書館以来の蔵書が一体化する迄は——、時には短時日の間に、展示の構成・効果的な目録の作成刊行に刻苦した先人たちの姿が想起される。

“国立国会図書館の展示会、”という際には、先年まで当館の支部を構成していた静嘉堂、大倉山の図書館、さらには現在の支部東洋文庫における展示活動が顧みられねば充分でない。特に、東洋文庫における定例的な史料展示については、『東洋文庫年報』からでもかなり採取できにかかわらず、当方の調査が不十分なため、凡例に記した範囲での中央館での開催、目録の編刊に限定せざるを得なかった。又、昭和29年以降というながい実績を重ねる専門図書館協議会による毎年の、政府刊行物展示会についても、同様に対象としなかった。さらには、現在の館庁舎になってから、随時東口入口に面

した小ウィンドウでの、諸外国からの受贈図書の展示、あるいは、館内での半公開的な職員文化祭などの一環としての小展示（例えば山室静氏の講演と翻訳目録を兼ねた「明治のアンデルセン」〈児童書の会 昭和46. 22p〉）なども、直接当館の催しなり刊行物でない点から割愛している。ともあれ、既往の展示史をまとめる意味で、残された目録自体をして語らしめる、「書誌の書誌」の態をとってみた。終わりに、既刊諸目録の確認から図書館展示史ともいべき概略につき、総務部総務課、参考書誌部一般参考課、同部人

文課貴重書室、支部上野図書館各担当者各位ならびに鈴木重三、佐野 力の両氏に、又、館外では太田臨一郎、樋口秀雄、丸山 信各氏および三井文庫から種々のご教示を得たことを感謝申し上げる。

補記：凡例や本文解説に洩れたが、解説文中『年報』とあるのは、中央館分については、『国立国会図書館年報』の各年度版を、後半の上野図書館の項では『帝国図書館年報』（翻刻版。昭和49年刊）を示している。また『月報』は『国立国会図書館月報』の略記である。

（いなむら・てつげん 一般参考課）

